

動画編集

動画編集ソフトは、市販のものやインターネットで無料ダウンロードできるものがありますが、Microsoft が提供していた MovieMaker が使いやすいので、それを使います。

※Windows 7 以前の OS には、MovieMaker が標準でプレインストールされていましたが、現在は提供しているサイトからダウンロードするしかありません。PowerPoint でも動画編集は可能ですが、手順が少し複雑です。

MovieMaker で動画編集

★あらかじめ撮影しておいた動画を保存してある SD カードから取り込む。



をクリック、保存場所から動画ファイルを選択して取り込む。(下が取り込んだ時の状態)



★取り込んだ動画をトリミングする。(そのまま使う場合は必要なし)

動画の一部を削除する場合は、削除したい部分を決めて（スライダーを動かして位置を決める）ビデオツールの編集タブから分割し、不要な部分を右クリックして削除する。(中途を削除するときは、前と後を分割)



一番前の動画を選択し位置を決定



一番前の動画が分割された



一番前の部分を削除

★画面の切り替え効果を使って撮影画面が異なる動画を切り替えできる。

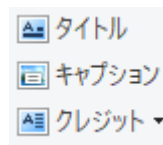
ビデオツールの編集タブからアニメーションをクリックし、切り替え効果を選択。

★タイトルとクレジットの挿入

いきなり動画が始まり、そのまま終わるのではなく。タイトルやクレジットを入れる。動画に説明を入れるときは、キャプションで行う。

ホームタブから選択。

※タイトルやクレジットは、PhotoFiltre や PowerPoint で作った画像を使っても良い。



★BGM を入れる

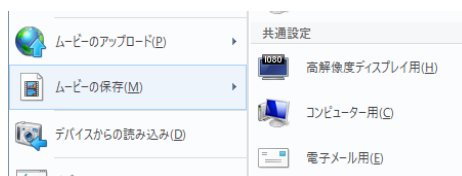
BGM を入れたいときは、ホームタブの音楽の追加で行う。

動画のオリジナルの音が大きいときは、ビデオのボリュームを下げて、一度ムービーとして保存してから改めて BGM を入れる。



★動画を編集が終わったらムービーとして保存

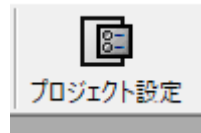
高解像度ディスプレイ用が良い。



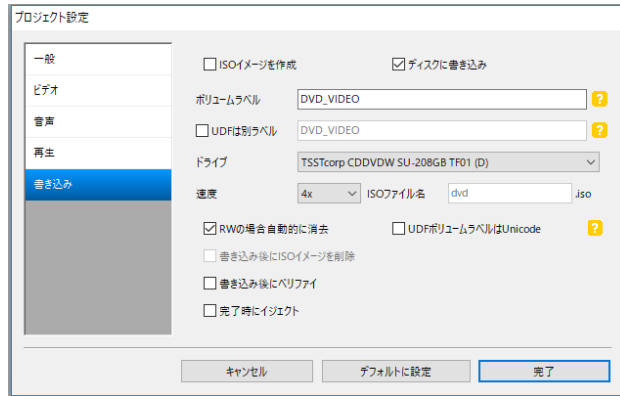
DVD への書き込み

DVD への書き込みソフトもたくさんありますが、比較的簡単な DVDFlick を使います。

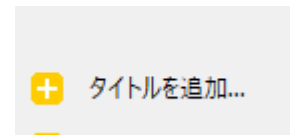
まずプロジェクト設定で書き込めるように設定します。



書き込みを選択し、ディスクに書き込みにチェックを入れ完了ボタンをクリックする。



画面右のタイトルを追加から MovieMaker で編集・保存したムービーを選択する。
※複数のムービーを選択可能。



新しい DVD-R をドライブに入れて、DVD 作成をクリックすると書き込みが始まる。
※書き込みは、ムービーの長さによって異なるが相当の時間がかかる。

